

## 授業科目

## 職業適性論

担当教員名 橋本 滋	対象学年	3・4	対象学科	救急
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	

## 授業の概要

職業適性についての内容や構造についての理解を深め、パーソナリティーの側面と能力的側面の両方から、職業適性に基づく職業選択ができるようにすることの意義は非常に大きい。また、各種の職業適性検査の理論と構造を理解し、検査の結果を診断するとともに活用できるようにすることは適切な職業選択において重要である。  
本科目では、適職診断の結果から職場の健康管理や安全管理、衛生管理に関する人事配置や人事管理への活用の具体的な方法についてなど、職業適性に関する考え方を学習する。

## 授業の目的

- 1.職業適性と働くことの意味・意義を理解する。
- 2.労務を管理する立場から、採用選考や人員の適切な配置のために、労働に関する法理・制度や適性を知るための測定法を身に付ける。

## 学習目標

- 1.職業適性と働くことの意味・意義を理解する。
- 2.労務を管理する立場から、採用選考や人員の適切な配置のために、労働に関する法理・制度や適性を知るための測定法を身に付ける。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、キャリア・職業適性の考え方	講義	橋本 滋
2	働く意味と働き方、職業に関する各種理論の解釈	講義	橋本 滋
3	能力的側面からの職業適性の測定と解釈	講義	橋本 滋
4	職業適性の総合的な解釈	講義	橋本 滋
5	作業性格の理解と測定法と解釈	講義	橋本 滋
6	職業の世界を知る、職業と資格・免許	講義	橋本 滋
7	キャリア・インタビュー、働く人のための法律と制度	講義	橋本 滋
8	人事・労務管理と職業適性、選考・採用と職業適性検査の活用	講義	橋本 滋

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	3訂版 キャリアデザイン概論	本間啓二、金谷光彦、山本公子	雇用問題研究会	2014年	1,728円	
参考書						
その他の資料	必要に応じて参考資料を適宜配布する。					

## 評価方法

科目試験（100%）  
不合格者に対しては、1回再試験を行う。  
必要な場合、レポートを課し、その結果も評価対象とする。

## 履修上の留意点

科目試験の受験資格は、1～8回目の授業のうち6回以上出席を条件とする。

## オフィスアワー・連絡先

授業開始時に担当教員より連絡する。